



TOYOAKE

とよあけ

市議会だより

No.259

特集

豊明市の災害への備えは?!

令和6年 9月定例会

2024年
11月号

「毎年、素敵に紅葉ありがとう」
写真 神谷 亨さん (香掛町)
撮影場所 一之御前安産水
撮影時期 2013年11月

本市では東海豪雨以降、水害に対する不安があった中、今年は能登半島地震や九州・宮崎県で地震が発生。南海トラフ地震に対する不安も強くなり、防災・減災などへの意識がより一層高まっています。今回、豊明市における災害への備え、災害発生後の対応などの現状と、議会の動きの一端を取り上げます。

豊明市自主防災組織連合会と議会の意見交換会

令和6年7月2日 第1委員会室

豊明市自主防災組織連合会理事23名の方々から、地域ごとの現状や提案、要望などを議員19名で伺いました(一部をご報告します)。



理事 災害時の議員の安否確認について、議員本人からの連絡がない場合、議会事務局からの安否確認も必要ではないか。地域の状況など情報提供の際の報告書の様式はあるか。

回答 発災から24時間以上経過した場合の安否確認の記載はない。報告様式も特にないので、合わせて検討する。

理事 議会の防災訓練はどのように実施されているか。訓練実施により「豊明市議会災害時対応マニュアル」の見直しにつながるような問題・課題はなかったか。



回答 令和2年度からのコロナ禍の影響で思うように実施はできていない。今後様々な観点から見直していきたい。



理事 指定避難所の非常用食料と水が想定避難者数×2日等で設定されているが、水は避難者数以上に必要になってくるのではないかと。基準数量を見直す予定はあるか。

回答 今年度、市内各避難所(小中学校、カラット)の受水槽から直接飲料水を確保するための、受水槽への蛇口設置工事の予算を認めた(283万2千円)。受水槽が空になってからは愛知中部水道企業団の配水場から運搬し受水槽へ補給することで対応し、市民全員の1週間分(1人1日3リットル)の水が確保できる想定となっている。

理事 公共の指定避難所だけではスペースが不足する。地域の避難所を開設した場合、物資配布や状況把握など、議員が地域の避難所と市の間にはいつて対応してもらえるか。

回答 地域の避難所が開設されることは、大変有効。その際、混乱を避けるために、豊明市議会災害時対応マニュアルに基づき議員個々による市への問合せは行わず、議長を通して情報収集、伝達を行う。



議会で提案された要望など(一部)

議員は、市長をはじめ執行部に対して、事務の執行状況や将来の方針、課題など行政全般について一般質問できます。これまで取り扱ってきた災害に関する内容の一部を挙げてみました。

避難所に関すること

- 移動式トイレトレーラー
- 備蓄品や資機材の見直し
- 女性や子どもへの安全配慮
- 簡易ベッド

治水に関すること

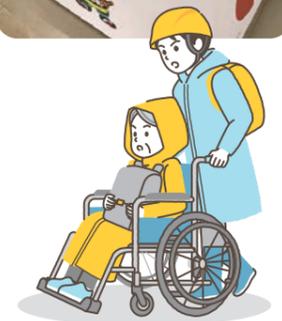
- 田んぼダム
- 河川と排水路の整備

耐震に関すること

- 耐震シェルター・耐震ベッドの設置費用補助
- 緊急輸送道路沿いの建物耐震
- ため池の耐震化

その他

- 要支援者の個別避難計画
- ドローンを活用した情報収集
- 防災土養成の推奨



市の対策

- ブロック塀等の撤去費用と耐震ベッド等の設置費用補助金を増額
- 指定避難所と福祉避難所にLEDバルーン投光器とカセットガス発電機を配備
- LEDライト付防犯ブザーを避難所に配備し、女性や子どもへの安全配慮
- 田んぼダムの本格運用
- 40トンの耐火性防火水槽新設工事(館小なかよし広場敷地内)
- 避難行動要支援者の個別避難計画のモデルケースの策定を委託(令和6年度は20人ほどを想定)など

市民の「安心」「安全」のために

どの地域においても安心安全な防災対策がとられるように、議会としても市に対して申し入れ、提案など引き続き行っていきます。また、市議会自体としても「豊明市議会災害時対応マニュアル」については見直し、発災時に迅速かつ確実な対応ができるよう取り組んでまいります。

9月定例月議会議案等の審議結果

9月定例月議会は、8月28日から9月24日までの28日間にわたり開催し、令和5年度の各会計決算の認定議案8件、議案18件、議員提出議案1件、決議案2件、意見書案4件、請願2件、陳情6件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会	豊翔会	緑クラブ	公明党	共産党	日本	たんぼ	清澄	ひまわり	三浦	市政							
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	鶴岡 貞雄	毛受 明宏	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	いとうひろし	服部 龍一	月岡 修一	中堀じょういち	武谷としお	鈴木 智和	一色美智子	郷右近 修	ふじえ真理子	清水 義昭	堀内 ちほ	三浦 桂司
令和5年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
令和5年度豊明市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和5年度豊明市土地取得特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
令和5年度豊明市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
令和5年度豊明市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
令和5年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊明市下水道事業会計の利益処分及び決算認定	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認定	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結(国庫補助事業 公園施設改修工事) (三崎水辺公園大規模改修工事契約 約2億1,800万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の買入れ(ひまわりバス車両) (ひまわりバス車両随意契約にて購入 約2,400万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線廃止 (土地区画整理等により21路線を廃止)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線認定 (土地区画整理等により4路線を認定)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正 (生活保護法の改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市教育施設建設及び整備基金条例の一部改正 (同基金を教育事業にも充当可能とする改正)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
豊明市遺児手当支給条例の一部改正(議案第57号) (児童扶養手当法の改正に伴う改正)	市長の申出に伴い、議会の承認により撤回																				
豊明市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部改正 (放課後児童クラブの育成時間及び利用料金の変更)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
豊明市国民健康保険条例の一部改正 (国民健康保険法の改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要な基準を定める条例の一部改正 (介護保険法施行規則の改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
令和6年度豊明市一般会計補正予算(第4号) (小中学校体育館等空調設置工事設計等 約1億2,900万円の追加補正等)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
令和6年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (システム改修委託料 約522万円の追加補正等)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
令和6年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第1号) (要介護認定調査職員1名増 約132万円の追加補正等)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
令和6年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (自治体情報システム標準化対応業務事業 275万円の債務負担行為)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
財産の買入れ(追認) (教師用教科書、指導書等の平成26年度契約の追認)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																			
		清和		市民派の会	豊翔会	緑クラブ	公明党	共産党	日本	たんぼ	清澄	ひまわり	三浦	市政							
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	鶴岡 貞雄	毛受 明宏	浅井たかお	こんどうのぶお	林ゆきひろ	いとうひろし	服部 龍一	月岡 修一	中堀じょういち	武谷としお	鈴木 智和	一色美智子	郷右近 修	ふじえ真理子	清水 義昭	堀内 ちほ	三浦 桂司
財産の買入れ(追認) (教師用教科書、指導書等の令和元年度契約の追認)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の買入れ(追認) (教師用教科書、指導書等の令和5年度契約の追認)	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号 豊明市遺児手当支給条例の一部改正 についての撤回	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊明市遺児手当支給条例の一部改正(議案第68号) (児童扶養手当法の改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

報告

健全化判断比率の報告 (本市の財政の健全化判断比率、資金不足比率の報告)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし
放棄した債権の報告 (時効期間の満了に伴う債権の放棄)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし
専決処分事項の報告 (損害賠償の額の専決処分)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし

議員提出議案

市長の専決処分事項の指定についての一部改正 (市長が専決処分できる金額を改正)	可決	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
--	----	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

決議案 ※15ページに詳細を記載しております。

議案第65号 財産の買入れについて(追認)、議案第66号 財産の買入れについて(追認)及び議案第67号 財産の買入れについて(追認)に対する附帯決議	可決	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
市長による侮辱発言の撤回を求める決議	否決	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×

意見書案 ※15ページに詳細を記載しております。

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	可決	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国の私学助成の拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

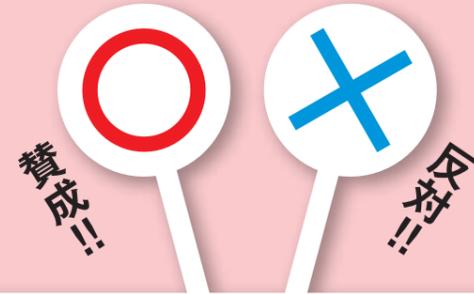
請願・陳情

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
まじめに働き、不都合を隠さない豊明市議会を求める請願	不採択	×	×	×	×		○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	趣	○	趣	趣	×
「新型コロナワクチン健康被害の実態と次世代型コロナmRNAワクチン(レプリコンワクチン)の危険性に関する周知」と「mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書提出」を求める陳情	不採択	-	-	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために豊明市の授業料助成制度の復元を求める陳情	豊賛	趣	趣	趣	趣		-	-	-	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	-	-	趣	趣	趣
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	採択	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般質問の質問方式(一括質問方式と一問一答方式)を一問一答方式に統一する陳情	不採択	-	-	-	-		○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-
市民への活動報告経費補助として条件該当者に対し政務活動費を年間10万円支払う事を求める陳情	不採択	-	-	-	-		○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※委員会でも採択と決した3件の陳情は、本会議で採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。
 ※委員会でも趣旨採択と決した1件の陳情は、本会議で趣旨採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。
 ※趣旨採択とは、採択に至らないものの趣旨には賛同できることです。

主な
議案審査の
中から

何がどのように決まったのか



総務委員会

令和6年度豊明市一般会計補正予算（第4号）

1 議案が提出された背景

暑さ対策として小中学校体育館等に空調を設置するための設計委託、車いす用トイレを小学校に設置するための設計委託や、雨漏り対策として陶芸の館屋上防水改修工事などの公共施設改修に関する予算が多く計上されました。ほかに、庁内ネットワーク整備にかかる電算委託料や、債務負担行為補正として自治体情報システム標準化対応業務事業、乗り合い交通事業としてチョイソコとよあけの負担金など様々な予算が計上されました。

2 主な答弁

- 暑くなる前の来年6月を目指して、小学校の体育館へのエアコンを設置していく。また、学校開放等での体育館のエアコン使用料は、今後検討していく。
- 大宮小学校に3カ所、二村台小学校に2カ所、車いす用のスペースの広いトイレに改修します。
- 次期総合行政ネットワーク（LGWAN）への移行と、ガバメントクラウドに接続できるようにするため、庁内ネットワーク環境を整備します。

3 議案に対する主な意見

×の意見

体育館の空調を整備する際に、災害時に停電した場合の対策などが検討されておらず、また、トイレ改修は事前に把握して当初予算に組み込まれていないといけない、反対。

○の意見

長年の要望である空調設備の設置により、児童・生徒の学校生活環境がよりよくなるとして、賛成。



賛成多数で可決となりました。学校トイレの改修や屋内運動場の空調設備等、豊明市民皆様の目線に立った予算の計上だと判断いたします。



カラットに設置された体育館の空調設備

健康福祉委員会

令和6年度豊明市一般会計補正予算（第4号）

1 議案が提出された背景

福祉推進事業の生活困窮者緊急生活支援事業委託料1,260万円は、物価高騰などの影響を受け、生活にお困りの方への生活支援に取り組むため、食品など生活支援を行うための費用を計上。その他、児童福祉事務事業のひとり親家庭等自立支援給付金3,166万円は、給付金の申請の増加により増額するもの。保健センター運営事業50万円は施設及び備品の修繕費を増額するもの。

2 主な答弁

- 生活困窮者緊急生活支援事業のまごころサポート便における対象としては、現時点650世帯を予定しており、食料品を中心に年度内に3回配達したいと考えている。
- ひとり親家庭等自立支援給付金では、美容師・看護師・保育士・Webクリエイターなどの資格取得を支援している。通信教育も一部が認められている。年度末から年度初めに複数の利用申請があった。

3 議案に対する主な意見

×の意見

生活困窮者への支援や保健センターの修繕、高齢者施設整備の補助金など計画的ではない予算がみられるため、反対。

○の意見

市単独での支援のほか、国や県の補助金を活用しながら生活困窮の方への支援は最優先課題であり、賛成。



賛成多数により可決しました。「まごころサポート便」は11月中に実施予定です。



建設文教委員会

豊明市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部改正

1 議案が提出された背景

放課後児童クラブの育成時間及び利用料金を変更する必要があるため提出されました。月曜日から金曜日まで午後6時30分までを午後7時までに改め、土曜日及び夏季、冬季並びに春季の長期休業日の利用時間を、午前7時30分から午後7時までに改めます。利用料金も通常利用料金を改めるとともに、長期休業期間の利用料金を新たに設定します。

2 主な答弁

- 昨年度、第3期子ども・子育て支援事業計画の策定に向けて、アンケートを実施しました。その中で、利用者に児童クラブの要望という内容を確認させていただいた。
- 利用料金を1,000円増額とした理由として、急激な負担増を避けること、また近隣自治体で設定している利用料金とさほど乖離しない範囲で設定したため。

3 議案に対する主な意見

×の意見

金額に関してアンケート調査も十分に行われておらず、市民ニーズも的確につかめていない。時間を延長するからといって、一律で値上げすることは認められない。反対。

○の意見

働き方が多様化してきており、保護者より以前から要望があったかと思う。預かる時間が長くなれば利用料金上がるのは当然。賛成。



賛成多数により、原案のとおり可決されました。この条例の一部改正は令和7年4月より施行されます。



令和5年度決算認定

議会へ提出された令和5年度の市の決算について、議長と議会選出の監査委員を除いた17名の議員で構成する「決算特別委員会」を設置して審査しました。委員会は9月9日及び10日の2日間開催し、審査の結果、9月定例会議会の最終日に各会派が決算の認定・不認定等について討論を行いました。討論の要旨は以下のとおりです(文責は各会派にあります)。

清和 令和5年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定、並びに企業会計利益処分及び決算認定に賛成

令和5年度普通会計においては、歳入総額273億1,620万円余、歳出総額261億4,118万円余、差引額11億7,500万円余、実質収支比率6.3%と黒字であり、公債費比率は2.3%と極めて健全であると判断します。市税についても前年度比101%と良好です。今後も徴収体制を整え、税負担の公平性と自主財源の安定確保に、引き続きの努力を求めます。主要施策における事業執行では、南部公民館機能拡

充、長田公園改修工事や館西公園整備など、市民の利便性向上や地元住民からの要望に合わせた事業執行であったと考えます。その他、各特別会計歳入歳出決算、並びに下水道事業会計の利益処分及び決算についても、それぞれ適正な執行と判断し賛成といたします。

市民派の会 市民生活の実態を的確に把握して、行政効果の検証、適切な施策につなげよ

一般会計では、将来に負担を残す臨時財政対策債を満額借り、福祉基金の使途も、教育施設基金の積立ても計画的でない。生活保護や不登校が増えているが、実態把握と適切な対策が取れていない。公園等の指定管理は成果が見えなく、収支の資料の公開もなかった。墓園事業でも基金は減る一方で、指定管理のよさが出していない。国保、後期高齢の特別会計は、被保険者に配慮のない保険料の引上

げがあり、介護保険は基金があるのに市民負担を増やし、介護施設の待機者が解消できていない。以上の理由から一般会計と墓園、国保、介護保険、後期高齢の特別会計には反対し、その他は賛成。様々な資料を公表し、説明責任を果たすことで、PDCAサイクルを機能させ、行政効果の検証に努めていただきたい。

日本共産党

令和5年度一般会計決算に賛成

令和5年度は新型コロナウイルスが5類に変わり、市民の活動が正常に戻っていったが、所得が低いままになり、生活が困難な状態が続いてしまう人とそうでない人の格差が生まれたと考える。暮らしを支える補聴器購入補助、高齢者のタクシー補助、带状疱疹ワクチン補助等の事業が実施され、学校給食への公費投入も継続された。多額の費用が使われたマイナンバー関連事業は健康保険とのひもづけに誤りが出ており、改めるべきと指摘して一般会計の決算に賛成。

たんぽぽ

公正かつ透明な行政と職員の専門性向上を

◆災害等の不測の事態への備えを進めながら、真に支援を必要としている人のために限られた財源をどう配分し、その優先順位を決めるプロセスは公正かつ透明性を◆気候変動対策は、地域経済を回していく総合的見知が乏しい◆子どもの権利保障は、上っ面だけでなく根っこを大事に◆追加ありきの工事を是とする行政運営は改めていただきたい◆人口減社会。公民連携は大事だが、良質な民間を公正に選び、その後の検証力と専門性の向上が急務。やりっ放しはいけない。一般会計には反対。

豊翔会

認定議案第1号～認定議案第8号について賛成

認定議案第1号 令和5年度豊明市一般会計歳入歳出決算認定について賛成。歳入総額が273億1,620万円。個人市民税は254万円の増収、法人市民税は1,358万円の減収でしたが、固定資産税は1億1,192万円の増収でした。認定議案第2号 令和5年度豊明市国民健康保険特別会計は、国民健康保険は破綻寸前であり、国は国保税が

払える国民に対して、国保税の引上げを求めるような安易な手法を示していますが、高齢化が進む中、医療費の増大は避けられません。国費による財政負担軽減策が必要です。多様な方が加入する国保の役割は重要です。皆が安心して医療を受け続けるためには、必要な国の支援を求め賛成。ほか、各特別会計、企業会計決算認定についても賛成。

未来クラブ

令和5年度一般会計、各特別会計及び企業会計利益処分・決算認定に賛成

令和5年度は、コロナ禍が一定の収束に向かう一方、市民がコロナ禍で受けたダメージは回復しきれていないことから、コロナ明けの日常を取り戻すための再出発となる年度であった。普通会計の歳入については約273億円で、前年度比1.8%減、約5億円の減でした。普通会計の歳出は約261億円で、前年度比1.9%減、約5億円の減でした。

重層的支援、子育て、教育及び区画整理などの各施策は、ここまでやれば大丈夫という簡単なゴールを設定することなく取り組んでいた。必要に応じて計画を見直すために立ち止まるという判断も行っており、長期にわたる施策を実施する計画性と、目の前の人を助けるといったスピード感の両立を引き続き取り組んでいただきたい。

公明党

令和5年度一般会計・各特別会計・企業会計利益処分及び決算について賛成

令和5年度一般会計、各特別会計及び下水道事業会計の利益処分及び歳入歳出決算認定に賛成します。令和5年度はアフターコロナ時代として地域の活性化、地域活動の再開を待ち望んでいる市民の期待に応えようとの努力が読み取れました。図書館の外壁とトイレ改修工事は今後、地域文化の振興に貢献すると期待します。高齢者タクシー初乗運賃助成事業は高評価でした。国の特別給付金が届かない人

などへ市独自の給付金を行ったことは評価します。带状疱疹予防接種事業は従来なかった事業で、市民の健康を最優先に考えた市の本気の姿勢が伝わります。赤字決算はなくおおむね適正と判断します。引き続き市民サービスを滞りなく実施し、計画的に執行していただけるよう取り組んでいただきたい。

清澄

令和5年度決算認定に賛成

令和5年度は、新型コロナが5類感染症に移行されたことから、市や地域の活動をコロナ禍前に戻す動きが加速し、各所でにぎわいが見られた。人口増加と産業の活性化を目指すべく住居系及び産業系開発の進展や、生活困窮世帯に対する支援、出産・子育て応援交付金、桶狭間古戦場まつりをはじめとした観光事業やPRの展開、公園新設、給食費支援による保護者負担の軽減等々、様々な事業を展開した。今後も的確な事業を迅速かつ効率的に遂行していただくことをお願いし賛成する。

ひまわり

令和5年度一般会計・各特別会計各決算認定について賛成

令和5年度も世界情勢による物価高騰、まだ残る新型コロナウイルスの影響等があった。豊明市は持続可能で健全な財政運営を図ることを基本に、市民の声に耳を傾け、市民にとって重要で優先度の高い事業を進められた。80歳以上の高齢者タクシー初乗運賃助成は高齢者の外出支援にもつながる結果も出せ、介護保険料の抑制にも大いに期待ができた。まだ生活が苦しい困窮者、外国人等に対する施策も数多く、市民に寄り添った事業を適正に執行されたことを高く評価し、賛成とした。

一般質問

行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について16名の議員が質問に立ちました。その内容（要約）は次のとおりです（文責は各議員にあります）。詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。



いとう ひろし 議員

未来を見据えた環境美化管理体制を

質問の趣旨

公園や学校の樹木や街路樹は様々な役割を担っていますが、老木化や落ち葉、樹高が高くなるなど維持管理が課題となっています。以下の点について質問します。
①市民の方による植樹ますの管理について②小型路面清掃車の購入について③異常気象などによる倒木の可能性は④緑の基本計画の更新は

答弁

①植樹ますは、適切な管理を前提に地元の方に花を植えてもらっている箇所もあります。②維持管理コストなど総合的に判断し、車両購入の考えはありません。③倒木のおそれのある街路樹は、安全を最優先に順次伐採しています。④緑の基本計画は、令和8年度の都市マスタープランの策定にあわせ更新を予定しています。



コメント

市内の公園や学校内の樹木と街路樹は老木が目立ちます。計画的に行なわなければ50年先には老木のまちなってしまいます。枯れた樹木も根本で切ったままで、見るたびに心が痛みます。樹木の更新予定がないのであれば、雑草に強いガゼリアの花等を植え景観をよくする市民運動を進めることを強く要望します。

ふじえ 真理子 議員

本市における「公益通報制度」は万全な体制で機能しているか

質問の趣旨

公益通報者保護法があっても、民間や行政で今も通報者が守られない実態が散見される。本市の公益通報制度はどのように機能しているか。また、外部監察員を置くなど市と完全に独立した機関を置いて相談通報窓口を設けることと、東浦町の条例を参考に誰もが安心して通報できる体制づくりを求めて質問した。

答弁

この9年間、組織ぐるみによる不正や違法行為の通報を受け付けた実績はない。広域で弁護士を置く形や広域で公平委員会の設置も考えられる。市長：職員が顧問弁護士に相談できる体制をとっている。議員からのハラスメントも含め、条例の検討を既に進めている。職員との信頼関係ができ、強い組織になっている。



コメント

民間企業での不正、国会議員の裏金問題、行政等での不祥事が明るみになってきている。安心して通報できる体制の整備は、自浄作用でリスク対応に強い組織づくりの基盤となる。
▶その他、まちづくりの観点から新発想での空き家対策を求め、「さかさま不動産」との連携事例を紹介しながら質問した。

こんどう のぶお 議員

AEDの効果的な活用・推進について

質問の趣旨

2004年7月1日より医療従事者ではない一般市民がAEDを使用して救命ができるようになりました。目の前で心停止をした人28,834人に対し、AEDを使用して電気ショックをかけた人は1,229人。全体の約4%にすぎません。いざとなったら最善に活用できるか、幾つかの問題に絞ってお聞きます。

答弁

日本全国AEDマップによると、約35万台程度あると言われており、現在、普及に関する施策は一定の効果を果たしています。今後はAEDマップの更新の問題、設置表示の分かりやすさなど地域に対してつなげていきたい。また、AED屋外用ボックスの補助金交付制度の活用を引き続き呼びかけていきたい。



コメント

AEDは設置方法（ハード）と救急講習（ソフト）の両方が必要不可欠であります。AEDがあるだけのまちでなく、市民がAEDを使えるまち。最善な救急処置ができる日本一のまち“とよあけ”を目指していただきたいです。また、本市においての危機管理についても質問をしました。

鶴飼 貞雄 議員

暑さ対策・熱中症対策について

質問の趣旨

近年の日本では異常気象が頻発しており、これは自然災害と言ってもおかしくない状況で、夏の異常な暑さは猛暑日が5年前の倍になるなど生命の危機に直結するような高温での生活を余儀なくされています。自分の身は自分で守るが原則ですが、子どもや高齢の方々など自らの力では対応できないことも多々あります。

答弁

市内小中学校では普通教室にエアコンを設置し、授業中における対策を実施しています。また体育館に集まる行事では、気温が高い場合は冷房のある教室でのリモート実施に切り替えたり、体育の授業では暑さ指数が31を超える場合は、体育館で軽い運動を行ったりほかの授業と時間割の調整をすることで対応しています。



コメント

令和元年9月議会でクールシェア事業などについて質問しました。その後、本市ではクーリングシェルターや涼み処等の事業を進めていることが今回の質問で確認できました。また、保育園や小中学校、高齢者が集まる施設でも適切な対策が取られているようです。引き続ききめ細かなサービス提供を期待します。

堀内 ちほ 議員

猛暑の中の高齢者外出支援について

質問の趣旨

◇8月下旬の早朝、町内会主催でラジオ体操が行われ、多くの男性高齢者が参加されていた。ラジオ体操は、日頃サロン等に参加されない男性高齢者の外出支援につながると感じた。市でラジオ体操を通年で実施することを推奨するお考えは。
◇避暑のため図書館開館時間の延長の要望があるが、延長のお考えは。

答弁

◇ラジオ体操は、現在8カ所ほどの地域で行われている。ラジオ体操は外出の機会・介護予防にもつながるので、地域の実情に合わせ、行っていただければと考える。
◇図書館は年間を通じて木曜日に限り午後7時まで開館している。開館延長は光熱費・人件費等の維持管理費用の観点も踏まえ検討が必要。



コメント

近隣の大型ショッピングモールに行った際、大勢の高齢者が歩いていた。付添いの方に話を聞くと「猛暑で屋外は歩けないから」と、毎週利用されているとのこと。調べてみると、店側からウォーキングのプランが提案されていた。天候に左右されず、高齢者も運動ができる優しい取り組みと思った。

豆知識①議員の議案提出権とは…議会の議員は、議員定数の12分の1以上（豊明市議会では2名以上）の賛成をもって、条例の制定、改廃等について議案を提出することができる。

林 ゆきひろ 議員

下水道事業の今後について

質問の趣旨

下水道事業について、検討委員会が設置され、3地域で区域の見直しについて意見交換が行われた。検討委員会から農排地区を除く市街化調整区域の除外が妥当との答申が出たが、それを踏まえ、どのように検討し、事業を進めていくのか。今後、心配される老朽化対策や耐震対策、下水道料金の見直しについて質問した。

答弁

検討委員会からの答申を踏まえ、市としては、さらに検討し住民説明会をしていきたい。合併浄化槽への転換補助は拡充について検討中。下水道料金を見直しする際には、広く住民と意見交換する。一方的に値上げすることはない。水道料金の見直しもあるが、生活に不可欠なインフラであるため、十分に検討したい。



コメント

下水道や水道は、生活に最低限必要なインフラです。物価高騰で市民生活が苦しい中、簡単に値上げすべきではありません。福祉的な支援策の視点と市民生活への配慮を求めました。その他、小中学校の部活動について、地域移行をどのように進めていくのか、質問しました。

三浦 桂司 議員

安心安全のまち、大災害対策について

質問の趣旨

昨年、行政区の防犯パトロール団体や職員も利用している、軽自動車の白黒防犯パトロールカーの買換えを求めたが、今一度買換えについて、市役所の考えを伺う。高齢の方が運転することや夜間の運転も踏まえ、自動ブレーキが搭載された車両を要望する。



答弁

公用車の中で、市民の防犯団体に貸出しをしている白黒防犯パトロールカーは、初年度登録から16年が経過している。令和7年度に、皆さんが安全に使えるような自動ブレーキなど安全装置が備わった車種への買換えを、前向きに検討する時期になっているという認識を持っている。



コメント

その他、大災害対策等として。①保育園、小中学校での酷暑対策として、夏休みの延長は。②耐震シェルター・耐震ベッドの問合せ状況は。③ゲリラ豪雨対策については。④防災デジタル化の推進は。⑤避難行動要支援者名簿作成は。⑥災害誤情報についてなどの、質問をしました。

武谷 としお 議員

子ども・子育てを取り巻く施設・制度の現状と展望について

質問の趣旨

核家族化や共働き家庭の増加、保護者の就労形態の多様化による多様な子育ての施設・制度へのニーズに対応していくことが期待されています。特に、働く保護者の保育園へのニーズは今後増えていくと思いますが、さらなる入園定員の拡大など量的拡大についての予定をお聞きしました。

答弁

3歳未満の児童(以下、未満児)は、定員数が少ないため待機が出やすい状況にあります。令和7年度からアイグラン保育園内山で未満児の定員を増やすことに加え、豊明幼稚園が認定こども園に移行します。令和8年度以降も認定こども園への移行を計画しており、未満児の定員を増やしてまいりたいと考えています。



コメント

保育士さんの定着支援や働きやすい労働環境の実現に向けた支援など、本市独自の保育人材確保事業を拡充し、保育士さん一人当たりの業務負担を軽減することが、ひいては保育園へのニーズにお応えすることにつながるのではないのでしょうか。

岡島 ゆみこ 議員

災害発生後の避難所での環境対策について

質問の趣旨

防災、減災はもちろんのことですが、季節に応じた対応や避難所の環境など災害発生後の市の対策について以下の質問をしました。①初期対応として、避難者の健康状態を把握する体制。②避難所での夏場における暑さ対策。③市役所の発電設備と供給。

答弁

①避難所では被災者等の健康相談を行い、保健師・栄養士などで巡回健康相談を行います。②現在ある設備機器に加え、協定先の事業者から大型冷房設備などの調達を行います。③市役所庁舎は非常用自家発電機と太陽光発電設備が設置されており、災害対策本部及び庁舎の一部のコンセントや照明に電力を供給します。



コメント

災害時のみならず、動かなくなると動けなくなるという「生活不活発病」に関して日頃から注意喚起し、年齢問わず、生活不活発病チェックリストを活用していただきたい。家庭用浄化槽は、災害発生時、使用前に点検し問題がなければ使えることを、広報などで周知することを提案しました。

青木 けんじ 議員

浴衣の着つけ方について

質問の趣旨

学校において伝統文化の学習の機会はあるか。中学生や高校生、その母親などに向けて浴衣の着つけ方講座を開催することはできないか。また、海外から移住された方向けに浴衣の着つけ方講座を開催して、日本の伝統衣装の一つとしての浴衣を体験いただくことで日本の文化への興味を深めることもできるのではないかと。

答弁

中学校の家庭科の衣生活学習の中で和服を含めた衣生活について学ぶ機会がある。とよあけ市民大学ひまわりでは、着つけ教室を開催している。親子での参加は日本文化の継承に有意義である。海外から移住している方に日本文化を体験いただくことはよい機会でもあるので、着つけ教室の開催に向け、調整していきたい。



コメント

来年の夏祭りでは多くの方が、浴衣を着る機会となり、さらには本格的に和服にも興味を深めていただけたらと思います。その他、交通不便地域におけるチャイソコなどの公共交通についての質問と、自転車乗車用ヘルメット着用補助金及び着用率向上への啓発活動についての質問をしました。

一色 美智子 議員

軟骨伝導イヤホンの窓口設置について

質問の趣旨

軟骨伝導イヤホンは、耳に軽く当てるだけで利用でき、小さな声もはっきりと聞くことができる。窓口を設置することにより、大きな声で会話する必要が減り、個人情報や周囲に聞かれるリスクの軽減ができるなど、住民サービスの向上にも大きくつながると確信し、本市の窓口設置と配備の時期について伺う。

答弁

耳周辺の軟骨を振動させ効率よく音を伝えることができ、気軽に使うことができます。窓口のコミュニケーション手段として期待でき、安心して来庁できる環境整備の1つと認識しております。より一層、住民サービスの向上を図るため、試験的に窓口業務での配備をしたいと考えており、速やかに実施してまいります。



コメント

本市ではどこの市町村よりもいち早く補聴器購入費助成事業を実施しました。難聴の方や高齢者の方が安心して窓口に来ていただけるよう、今後もより一層の住民サービスの向上が図られるよう努めてまいります。その他に、産前産後の支援について、命と健康を守る献血の推進についてを質問しました。

中堀 りゅういち 議員

GIGAスクール構想について

質問の趣旨

令和元年12月、文科省よりGIGAスクール構想がスタートしました。目的は児童・生徒の個別最適な学びと協働的な学びを提供するものです。GIGAスクール構想は常に進化していく施策だと認識しております。本市におかれましては、今後のGIGAスクール構想にどのような展望をお持ちでしょうか。

答弁

教員は、ICTを活用した授業研究や校内外の研修に参加し、自己研さんに努めています。児童・生徒の質の高い学びのため、ICTを活用した教材やカリキュラムの準備は欠かせません。ICT環境の充実と教員の技術力の強化を継続的に進め、児童・生徒の深い学びにつなげたいと考えます。



コメント

時代に即した教育改革であり、児童・生徒が次世代に求められる能力を身につけるための基盤となります。児童・生徒自らが主体的に学ぶ力を育成する環境が実現されますし、教員もより効果的な指導が行えるようになります。その他、小規模企業振興基本条例について質問しました。

月岡 修一 議員

カラットが輝き続ける施設であることを願っています

質問の趣旨

- ①フェンスと駐車場の間に雑草が繁茂している。四季折々の花で埋め尽くせないか。
- ②猛暑に対応して屋上緑化を実現させて室内温度を下げる工夫を。
- ③子育て支援センターだけのこに外国人の親子が来ている。翻訳機は何台あり、何カ国語に対応しているか。翻訳機の台数を増やせないか。

答弁

- ①カラットには花壇が設置しており、ボランティアの方々と植え替えをしています。今後、四季折々の花で飾ることはぜひ検討して参ります。
- ②緑化事業ですが、カラットの指定管理者は緑地管理の専門部署がありますので、検討して参ります。
- ③翻訳機は3台あり対応言語は31カ国語。台数は柔軟に対応できます。



コメント

市民の皆様にもいつでも喜んでいただける施設として、あるべき姿を質問させていただきました。屋上緑化に関しては、屋上で野菜などを作ればカラットの食堂で食べることができれば素晴らしいと思います。市民の皆様のお知恵をお借りし、実現することができれば、ますます楽しい施設になりそうです。

清水 義昭 議員

インフレに対する本市の認識と対応について

質問の趣旨

コロナ禍で落ち込んだ経済は回復を見せ、物価や賃金の上昇により日銀が掲げた消費者物価の前年比上昇率2%の物価安定目標に近づきつつあります。本市においても歳入や歳出が増加する傾向が予想されることから、予算や政策、計画等を見直す必要性が生じる可能性があると考え、認識と対応について伺います。

答弁

補助金や交付金については補助内容や団体の状況に応じて予算要求、予算編成、申請団体から提出された見積りや積算に基づいて審査を行い交付決定している。地域一括交付金の上限撤廃や物価スライドの適用は、状況に応じた中で検討し、圧倒的に不足が生じてくれば検討する必要がある。



コメント

インフレに対する市の認識と対応について9つの視点から質問をしました。その他、ひまわりバス、チョイソコよあけやタクシー運賃助成など市内公共交通の現状とあり方についても質問しています。ぜひとも上の二次元コードを読み取っていただき質問の動画をご覧くださいと思います。

鈴木 智和 議員

マイナポータル(ぴったりサービス)について

質問の趣旨

このサービスは、自治体の電子申請機能を可能にするもので、罹災証明書の発行申請、児童手当等の受給資格の認定申請、保育施設等の利用申込み、妊娠の届出など、行政手続をパソコンやスマートフォン等から申請できるものです。本市において現在活用できるサービス、今後、追加を検討している項目について伺う。

答弁

現在、マイナポータルから利用可能な手続は、総務省が「特に国民の利便性向上に資する手続」としている合計27手続で、令和5年2月から運用を開始している。今後の手続の拡充予定は、検討段階。令和7年度は、電子申請を取り巻く環境が大きく変わろうとするタイミングでもあり、状況を見極めつつ検討していく。



コメント

令和5年度の1年間の利用実績は、転入転出関係の申請が507件、児童手当に関する手続が5件、介護関係の手続は0件と確認した。転入転出関係以外の利用が少ないと感じる。引き続きサービスの周知を要望した。その他、高齢者外出支援策として、移動販売車による販売、買物ツアーについて質問した。

郷右近 修 議員

公共施設適正配置計画と小中一貫教育について

質問の趣旨

豊明市は現状のままでは公共施設の更新費用を賄えないことが明らかと分析し、施設総量の縮減が必要と結論を出している。縮減対象になっている豊明中学校、三崎小学校、図書館の一体整備がどのようなものか、一体整備により小中一貫校とするのか、小中一貫教育がそもそも必要なのかについて質問をした。

答弁

今後、建て替え時期を迎える豊明中学校周辺は複数の公共施設が近接しており、縮充で利便性の高い一体整備を考えていく。小中一貫校の施設の形は色々あるが、ハード面での形はこれから検討していく。小中一貫教育は中1ギャップの解消・軽減、暴力やいじめの解消につなげていく可能性があると言われている。



コメント

老朽化した教育施設の更新は必要なことだが、小中の学区が異なること、教員を確保する難しさ、中1ギャップという概念についての疑義も指摘されており、豊明中学校、三崎小学校、図書館の一体整備で小中一貫型の学校を設けることは、慎重に検討すべきだし、従来型の学校施設にするべきではないか。

意見書 9月定例会議会最終日の9月24日に意見書案4件について審議し、全て可決しました。

- 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書
意見書提出先 衆議院議長他6大臣
- 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
意見書提出先 内閣総理大臣他4大臣
- 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書
意見書提出先 愛知県知事
- 国の私学助成の拡充に関する意見書
意見書提出先 内閣総理大臣他3大臣

決議 9月定例会議会に決議案2件について審議し、以下の1件について可決しました。

議案第65号 財産の買入れについて(追認)、議案第66号 財産の買入れについて(追認)及び議案第67号 財産の買入れについて(追認)に対する附帯決議

地方自治法及び豊明市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づく重要な契約に関する議会の議決については、長が有する契約締結権を行使する前提条件であるとされている。したがって、今回提出された議会に対して追認を求める契約締結については、議会の重要な権限である「議決権」をないがしろにしたものであり、違法な契約であると言わざるを得ない。コンプライアンス、法令遵守が強く求められているなか、起こるはずのない事案が判明したことに関して、理事者に対し猛省を促すものである。本市議会としては、法令上瑕疵ある契約となっている事態は看過できず、苦渋の判断としてこれらを認めざるを得ないが、二度とこのようなことを起こさないために、本市の契約事務のチェック体制の総点検を早急に行うよう強く求めるものである。

日	月	火	水	木	金	土
11/24	25	26	27	28 本会議 (議案上程、提案説明)	29	30
12/1	2 本会議 (一般質問)	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6	7
8	9 本会議 (議案質疑、委員会付託)	10	11 総務委員会	12 健康福祉委員会	13 建設文教委員会	14
15	16	17	18	19	20 本会議 (委員長報告、 討論、採決) 全員協議会	21

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

開かれた議会を目指して

豊明市議会

議会報告会



議会報告会を開催します
どなたでもご参加いただけます
皆様のお越しをお待ちしています

日時 2025年

1月18日(土)

10:00~12:00 (開場9:30)

場所 市役所ホール
(豊明市役所 本館2階)



内容

- 第一部
常任委員会の報告
＜総務委員会＞
＜健康福祉委員会＞
＜建設文教委員会＞
- 第二部
意見交換会

【対象】

どなたでも参加できます
* お子様の同伴も可能です

【申込】

申込み不要
* 直接会場へお越しください

豊明市内在住・在学・在勤の方から、
表紙を飾る写真・絵画・イラストを

募集します。

ご応募
お待ちしております！

宛先 〒470-1195
豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会

メール gikai@city.toyoake.lg.jp

豊明市にゆかりのあるものや、
季節感のある作品をお待ちしております。

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。
作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しくください。以降は処分させていただきます。
ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得ておいてください。
なお、表紙作品には題字等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。
表紙は議会だより編集委員会で選定し、採用された方にはご連絡いたします。
2月1日発行分の締切は12月6日(金)です。
※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

主催 豊明市議会

問合せ 議会事務局 0562-92-1121

市議会HP



市民と議会との



意見交換会



市民の声を市議会に届けよう！

この度、地域の皆様が抱えている問題や意見を直接市議会議員へ届けられる場として、「地域別意見交換会」を開催することとなりました。お気軽にご参加ください。

豊明中学校区 にお住まいの方

日時 11月16日(土) 10:00~11:30 (受付時間 9:30~)

場所 文化会館 第1会議室 西川町広原28-1

内容 10:00~ 議会報告・フリートーク

参加議員 鈴木智和、こんどうのぶお、服部龍一、いとうひろし、武谷としお、鵜飼貞雄、清水義昭

栄中学校区 にお住まいの方

日時 11月24日(日) 10:00~11:30 (受付時間 9:30~)

場所 南部公民館 視聴覚室 前後町善江1737 パルネス2号館4階

内容 10:00~ 議会報告・フリートーク

参加議員 青木けんじ、浅井たかお、近藤ひろひで、三浦桂司、一色美智子、堀内ちほ、ふじえ真理子

※車でお越しの際は、指定駐車場をご利用のうえ、駐車券等をお持ちください。
指定駐車場、駐車料金の一部補助については右記QRコードからご確認ください。



沓掛中学校区 にお住まいの方

日時 11月16日(土) 10:00~11:30 (受付時間 9:30~)

場所 農村環境改善センター 大会議室 沓掛町石畑141

内容 10:00~ 議会報告・フリートーク

参加議員 岡島ゆみこ、中堀りゅういち、郷右近修、林ゆきひろ、月岡修一、毛受明宏

主催 豊明市議会

問合せ 豊明市議会事務局 **電話** 0562-92-1121 **メール** gikai@city.toyoake.lg.jp

編集 後記

元日に能登半島地震がありました。九州・宮崎で発生した地震は、南海トラフ地震への不安を改めて感じるものでした。また台風や線状降水帯による豪雨災害などへの不安も高まっています。今回、特集ページで「豊明市の災害に対する備えは？！」といったテーマを取り上げました。防災・減災の対策や災害発生後の対処などについて、正しい知識を得て、備蓄品などをめ事前の備えを万全にしておきたいものです。(青木)

発行：豊明市議会
編集：議会だより編集委員会
電話：0562-92-1121
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会
ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次の議会だよりは2月1日発行